



インフルエンザ・新型コロナに注意しましょう

インフルエンザは「インフルエンザウイルス」に感染して起きます。38℃以上の発熱、頭痛や関節・筋肉痛など全身の症状が急に現れ、高齢の方や慢性疾患を持つ方は肺炎を伴うなど重症化することがあります。インフルエンザや新型コロナにかからないよう、感染予防を心がけ、体調を整えるようにしましょう。

《インフルエンザ・新型コロナを予防する有効な方法》

①流行前のワクチン接種

インフルエンザワクチン・新型コロナワクチンを打つことで、発病の可能性を減らすことや重症化を予防することが期待できます。



②正しい手洗い

ウイルスの体内侵入を防ぐため、帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗いましょう。

③感染を広げないための“咳エチケット”

くしゃみや咳がでるときは、マスクの着用や口と鼻をティッシュ等で覆うようにしましょう。

④部屋の適切な湿度、こまめな換気

のどの乾燥を防ぐために、適切な湿度（50％から60％）を保つことも効果的です。



⑤十分な休養とバランスのとれた栄養

体の抵抗力を高めるために、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を日頃から心がけましょう。

⑥無用に人混みに入らない

インフルエンザが流行してきたら、特に高齢者や持病のある人、体調の悪い人は、人混みへの外出を控えましょう。

令和7年度予防接種のお知らせ

《65歳以上の方へ》

65歳以上の方のインフルエンザワクチン接種と新型コロナワクチン接種を実施しています。

- ◆実施期間 令和7年10月1日（水）～令和8年1月31日（土）
※新型コロナワクチン接種期間は、令和7年10月1日（水）～令和8年2月28日（土）
- ◆対象者 65歳以上の方（接種日に65歳になっていること）
- ◆自己負担金 インフルエンザワクチン：1,500円（生活保護世帯の方は無料）
新型コロナワクチン：4,600円（生活保護世帯の方は無料）
- ◆接種場所 指定医療機関（電話又は窓口で予約後に接種をしてください。）
- ◆持参するもの 健康保険証又は後期高齢者医療資格確認証
※詳細は、10月に配布したチラシをご覧ください。

《小児・妊婦の方へ》

生後6か月から中学生までのお子さん及び妊婦を対象に、インフルエンザ予防接種費用を一部助成します。接種を希望する方はご利用ください。

＜助成方法＞指定医療機関で助成額（2,500円）を引いた額を支払います。

＜注意事項＞指定医療機関以外で受ける場合は、事前に申請が必要です。

必ず接種する前に保健福祉課（☎54・1335）までご連絡ください。

- ◆実施期間 令和7年10月1日（水）～令和8年1月31日（土）
- ◆対象者 「泉崎村に住所のある」生後6か月から中学生までのお子さん及び妊婦
- ◆助成金 2,500円（費用の一部助成となりますので、差額は自己負担となります。）
- ◆助成回数 1回（原則1回目接種）
- ◆実施医療機関 10月に配布したチラシをご確認ください
- ◆持参するもの 母子健康手帳・健康保険証（予診票は実施医療機関にあります。）
※小児で保護者以外が付き添う場合は委任状

※詳細は、10月に配布したチラシをご覧ください。